令和7年度 長津田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

ー総括表ー

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

長津田地区は、人口が約4万人と、世帯数、面積ともに区内で最大の地区である。1連合、1地区社協、1地区民児協があり、単位自治会は地区連合未加入を含み29自治会で構成される。地区全体では、高齢化率は20%を切る程度だが、自治会ごとに見ると高齢化が40%に迫る自治会がある。一方で、子育て世代が多い自治会があるなど、自治会ごとの課題は様々であり、それぞれの課題の把握していく必要がある。

感染症の影響により縮小していた地域活動は、昨年度よりほぼ戻りつつある状況にあり、地域活動に積極的に参加し、地域と地域ケアプラザとのつながりをより身近なものにし、既存のネットワークを活性化させ、「地域の見守り、支え合い」を強化していく。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	ー具体的な取組内容ー
■	□	ケアマネジャーと民生委員による交流会を開催し、お互いの業務・役割について理解し合い、顔の見える関係を作る。
□	■	「高齢者福祉部会」では、ケアプラザから離れたエリアの自治会のニーズを把握した上で、自治会に出向き、介護予防、介護保険制度、認知症サポーター養成講座等の講座を開催する。（3回／年）「こども・子育て部会」では、子育てマップの作成を通じて、作成に関わる関係機関や住民同士の関係形成を支援する。
□	■	ささえあいネットワーク協力事業者との意見交換会を踏まえて、身近な地域での見守りについて、ささえあいネット部会を中心に自治会や協力事業者とともに具体的な取り組みを検討・実施していく。
□	■	元気づくりステーション現3団体と新加入の2団体が安定した運営ができるように支援する。また、ケアプラザ以外の場所で介護予防普及啓発事業を開催する。
■	□	「よこはまシニアボランティア登録研修会」を開催する。
□	■	地域への出前講座等を活用して地域住民の成年後見制度に対する理解を深める。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

□ 区からのコメント

令和7年度長津田地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1　施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について （事故報告、個人情報保護、備品管理簿）
取組計画	市の公共施設であることを認識して、常に地域住民や利用者の視点に立った対応に心掛けます。情報提供に当たっては、正確な情報を収集した上で、分かりやすく説明します。介護保険サービス事業者を紹介する際は、複数の事業者の情報を提供し不利益が生じないようにします。	朝夕のミーティング、各部門会議にて事故報告やヒヤリハットを共有し、再発を防止します。また、コンプライアンスや個人情報保護に関する研修を全職員に実施し、法令に基づいた業務を行います。
実績		

2　指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	地域全体で介護予防が進められるように、地域で行われる活動への参加を意識したケアプランを作成します。また、BCPの作成により、ご利用者の緊急時の連絡先を一覧として把握し、災害時への備えを進めます。	利用者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営めるよう公正中立な立場でケアプランを作成し支援を行うと共に、利用者家族が身体的・精神的負担を軽減できるよう努めます。また災害時への対応で計画に基づき、BCPを作成し、訓練を実施します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	常勤職員：4名 非常勤職員：3名	常勤職員：2名 非常勤職員：2名
契約者数		

３ 通所系サービス事業

	通所介護・第１号通所介護	（介護予防）認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者一人ひとりの生活を大切にし、その人らしく活き活きと健康が維持できるようにサービス提供します。また、家族からの生活相談にも対応し、住み慣れた地域で在宅生活が継続できるようにします。		
実施体制	【実施日数】 307日（日曜日、12/29～1/3除く） 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 35名（第１号通所事業含む）	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【通所介護事業】【１割負担】 要介護１）611円　　要介護２）722円 要介護３）833円　　要介護４）944円 要介護５）1,055円 入浴加算Ⅰ）43円、個別機能訓練加算Iイ）60円、体制強化加算Ⅰ）24円、認知症加算）65円、科学的介護推進体制加算）43円 介護職員等処遇改善加算Ⅰ ）所定単位数に1000分の92を乗じた単位数を加算します。 ※２割・３割負担は省略 【横浜市通所介護相当】【１割負担】 事業対象者、要支援１）1928円 要支援2（1）＊1928円 事業対象者、要支援２（2）3882円 体制強化加算Ⅰ　事業対象者、要支援１）95円、要支援2（1）　95円、事業対象者、要支援2（2）　189円 科学的介護推進体制加算）43円 介護職員処遇改善加算Ⅰ ）所定単位数に1000分の92を乗じた単位数を加算します。 ※２割・３割負担は省略 ※要支援2（1）要支援2で週１回程度利用の方、要支援２（2）要支援2で週２回程度利用の方	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十八号）に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）に基づく金額
	【その他料金】 昼食代850円（おやつ代93円を含む） レクリエーション代　実費相当額 体験利用料　500円 キャンセル料　食材料費（647円）	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 １名（常勤） 生活相談員 2名以上（常勤1名以上、非常勤兼務1名以上） 看護師　1名以上（非常勤１名以上） 介護職員 5名（常勤1名以上、非常勤4名以上） 機能訓練指導員1名以上（非常勤1名以上）		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度 「長津田地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
指定管理料	19,966,409	0	19,966,409	0	19,966,409	横浜市より
内訳 受領額			0		0	
内訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内訳 印刷代			0		0	
内訳 自動販売機手数料			0		0	
内訳 その他			0		0	
その他	2,558,000		2,558,000		2,558,000	
収入合計	22,524,409	0	22,524,409	0	22,524,409	

支出の部

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
人件費	13,773,751	0	13,773,751	0	13,773,751	法人本部経費が含まれていない
内訳 本俸	11,798,751		11,798,751		11,798,751	
内訳 社会保険料	967,000		967,000		967,000	
内訳 手当計	925,000		925,000		925,000	
内訳 健康診断費	7,000		7,000		7,000	
内訳 勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
内訳 退職給付引当金繰入額	70,000		70,000		70,000	
内訳 その他			0		0	
事務費	200,000	0	200,000	0	200,000	法人本部経費が含まれていない
内訳 旅費	15,000		15,000		15,000	
内訳 消耗品費	99,000		99,000		99,000	
内訳 会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
内訳 印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
内訳 通信費	6,000		6,000		6,000	
内訳 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内訳 内訳 自販機目的外使用料（横浜市への支			0		0	
内訳 内訳 その他			0		0	
内訳 備品購入費	20,000		20,000		20,000	
内訳 図書購入費			0		0	
内訳 施設賠償責任保険			0		0	
内訳 職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
内訳 振込手数料			0		0	
内訳 リース料	30,000		30,000		30,000	
内訳 手数料			0		0	
内訳 地域協力費			0		0	
内訳 公租公課	0	0	0	0	0	
内訳 内訳 事業所税			0		0	
内訳 内訳 消費税			0		0	
内訳 内訳 印紙税			0		0	
内訳 内訳 その他			0		0	
内訳 その他			0		0	
事業費	2,420,000	0	2,420,000	0	2,420,000	法人本部経費が含まれていない
内訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,420,000		2,420,000		2,420,000	
内訳 その他			0		0	
管理費	5,656,658	0	5,656,658	0	5,656,658	法人本部経費が含まれていない
内訳 光熱水費	2,922,658		2,922,658		2,922,658	
内訳 清掃費	1,060,000		1,060,000		1,060,000	
内訳 機械警備費	235,000		235,000		235,000	
内訳 設備保全費	1,139,000	0	1,139,000	0	1,139,000	
内訳 内訳 空調衛生設備保守	212,000		212,000		212,000	
内訳 内訳 消防設備保守	26,000		26,000		26,000	
内訳 内訳 電気設備保守	120,000		120,000		120,000	
内訳 内訳 害虫駆除清掃保守	25,000		25,000		25,000	
内訳 内訳 駐車場設備保全費			0		0	
内訳 内訳 その他保全費	756,000		756,000		756,000	
内訳 共益費			0		0	
内訳 その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他			0		0	
内訳						
支出合計	22,524,409	0	22,524,409	0	22,524,409	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費　収入	0	0	0	0	0	
自主事業費　支出	2,420,000	0	2,420,000	0	2,420,000	
自主事業　収支	△ 2,420,000	0	△ 2,420,000	0	△ 2,420,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 「長津田地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	**31,408,422**	**0**	**31,408,422**		**31,408,422**	横浜市より
内訳 受領額	31,408,422		31,408,422		31,408,422	
内訳 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	**154,000**		**154,000**		**154,000**	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	**30,000**		**30,000**		**30,000**	横浜市より
指定管理料【生活支援】	**6,180,744**		**6,180,744**		**6,180,744**	横浜市より
内訳 受領額	6,180,744		6,180,744		6,180,744	
内訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			**0**		**0**	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			**0**		**0**	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			**0**		**0**	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			**0**		**0**	
雑入	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	
内訳 印刷代			0		0	
内訳 自動販売機手数料			0		0	
内訳 その他			0		0	
その他	6,846,000		6,846,000		**6,846,000**	
収入合計	**44,619,166**	**0**	**44,619,166**	**0**	**44,619,166**	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	**40,072,216**	**0**	**40,072,216**	**0**	**40,072,216**	法人本部経費が含まれていない
内訳 本俸	28,387,216		28,387,216		28,387,216	
内訳 社会保険料	4,740,000		4,740,000		4,740,000	
内訳 手当計	5,180,000		5,180,000		5,180,000	
内訳 健康診断費	45,000		45,000		45,000	
内訳 勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	
内訳 退職給付引当金繰入額	1,690,000		1,690,000		1,690,000	
内訳 その他			0		0	
事務費	**250,000**	**0**	**250,000**	**0**	**250,000**	法人本部経費が含まれていない
内訳 旅費	25,000		25,000		25,000	
内訳 消耗品費	50,000		50,000		50,000	
内訳 会議賄い費	7,000		7,000		7,000	
内訳 印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
内訳 通信費	10,000		10,000		10,000	
内訳 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内訳 内訳 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内訳 内訳 その他			0		0	
内訳 備品購入費	100,000		100,000		100,000	
内訳 図書購入費			0		0	
内訳 施設賠償責任保険	3,000		3,000		3,000	
内訳 職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
内訳 振込手数料			0		0	
内訳 リース料	30,000		30,000		30,000	
内訳 手数料	5,000		5,000		5,000	
内訳 地域協力費			0		0	
内訳 公租公課						
内訳 内訳 事業所税						
内訳 内訳 消費税						
内訳 内訳 印紙税						
内訳 内訳 その他						
内訳 その他			0		0	
事業費	**2,756,950**	**0**	**2,756,950**	**0**	**2,756,950**	法人本部経費が含まれていない
内訳 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,722,950		1,722,950		1,722,950	
内訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000		220,000	
内訳 その他			0		0	
管理費	**1,414,000**	**0**	**1,414,000**	**0**	**1,414,000**	法人本部経費が含まれていない
内訳 光熱水費	700,000		700,000		700,000	
内訳 清掃費	280,000		280,000		280,000	
内訳 機械警備費	60,000		60,000		60,000	
内訳 設備保全費	374,000	0	374,000	0	374,000	
内訳 内訳 空調衛生設備保守	56,000		56,000		56,000	
内訳 内訳 消防設備保守	7,000		7,000		7,000	
内訳 内訳 電気設備保守	30,000		30,000		30,000	
内訳 内訳 害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	
内訳 内訳 駐車場設備保全費			0		0	
内訳 内訳 その他保全費	274,000		274,000		274,000	
内訳 共益費			0		0	
内訳 その他			0		0	
修繕費	126,000		**126,000**		**126,000**	予算：指定額
その他			**0**		**0**	
内訳						
支出合計	**44,619,166**	**0**	**44,619,166**	**0**	**44,619,166**	
差引	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	

自主事業費　収入	0	0	0	0	0	
自主事業費　支出	2,126,950	0	2,126,950	0	2,126,950	
自主事業　収支	△ 2,126,950	0	△ 2,126,950	0	△ 2,126,950	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度　地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：長津田地域ケアプラザ

2025年4月1日～2026年3月31日

（単位：千円）

	科目		介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入		18,413		18,413	20,676		20,676	72,267		72,267
	その他		0	0	0	945	0	945	7,889	0	7,889
		事業・負担金収入			0	5		5	7,756		7,756
					0			0			0
					0			0			0
					0			0			0
					0			0			0
		その他			0	940		940	133		133
	収入合計（A）		18,413	0	18,413	21,621	0	21,621	80,156	0	80,156
支出	人件費		5,503		5,503	16,176		16,176	53,185		53,185
	事務費		12		12	59		59	964		964
	事業費		218		218	745		745	18,783		18,783
	管理費				0			0			0
	その他		9,950	0	9,950	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額			0			0			0
		消費税			0			0			0
		介護予防プラン委託料	9,950		9,950			0			0
					0			0			0
					0			0			0
					0			0			0
		その他			0			0			0
	支出合計（B）		15,683	0	15,683	16,980	0	16,980	72,932	0	72,932
収支　（A）－（B）			**2,730**	**0**	**2,730**	**4,641**	**0**	**4,641**	**7,224**	**0**	**7,224**

※　介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※　上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

長津田地域ケアプラザ

令和7年度　自主事業計画書・報告書

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	介護者のつどい	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護を行っている地域住民が、孤立せず介護に向き合えるようにする。	5：地域	1	介護者同士の語らいや交流の場のを提供すると共に、具体的な介護技術やリフレッシュ方法を伝える。 奇数月第4水曜日開催				
2	エンディングノート・もしも手帳	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	終活の一環として「エンディングノート」を実際に作成する。 「もしも」手帳の使い方、活用方法を地域へ伝える。	1：高齢者	5	メディア等で取り上げられている終活の一環として「エンディングノート」を実際に作る方法を伝える。もしもの時に必要なものが揃っているグッズ「もしも」手帳の使い方、活用方法を地域へ伝える。				
3	老人ホームについて	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者が施設入所を考えるタイミングや施設の種類・費用について知る機会を設ける。	1：高齢者	5	老人ホームの種類や費用について選び方のポイントについて案内する。（紹介会社スタッフを講師として招致）				
4	介護保険のいろは	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の高齢者が安心して暮らし続けるために、申請方法や介護保険サービスを知る機会を設ける。	1：高齢者	5	介護保険申請～認定の流れ、利用できる介護保険サービス、また相談窓口について伝える。				
5	成年後見制度	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	法定後見利用前の任意後見制度について啓発を行う	5：地域	6	地域住民向けに成年後見制度についての講義を行う				
6	認知症サポーター養成講座	平成26年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	地域の企業や住民・学校等を対象に講座を開催し、認知症についての理解を深め、認知症当事者が暮らしやすい地域を作る	5：地域	6	地域の商店街や企業・学校・住民向けに認知症サポーター養成講座を開催する				
7	十日市場・霧が丘・長津田3地区合同買い物マップ作成	令和7年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	十日市場・霧が丘・長津田地区在住の買い物に不便を感じている高齢者が、情報を得て自ら選択をして買い物ができるようにする。	1：高齢者	5	配達や移動販売等の買い物情報を地図に集約し、情報提供を行う。				
8	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会		5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	長津田地区で新たにボランティア活動をしたいと感じている65歳以上の住民を発掘、地域福祉活動参加のきっかけづくりとして実施。	1：高齢者	5	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会を通じてボランティアの基本、地域活動の情報の提供、活動を促進する。				
9	親子サロン 「ほっと・るーむ長津田」	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	0～3歳の未就園児とその保護者が一緒に過ごすことができ、保護者同士・子ども同士の交流や、保護者がボランティアに簡単なお悩み相談等ができる場を作る。	3：養育者及び乳幼児	5	地域のボランティアによる子育てサロン 毎月第1・2水　10:00～11:30				
10	あおぞらといっしょ～ボッチャ大会～	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がい者やその保護者・付き添いの方同士が交流するきっかけをつくり、・地域住民とのつながりを持てる場を創出する。	2：障害児・者	5	ボッチャ大会と座談会（緑区基幹相談支援センターあおぞら・ケアプラザによる共催） 奇数月に1回、土日のいずれかで開催 13:00～15:00				
11	ボッチャサークル 遊遊クラブ	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	主に脳血管疾患による中途障がい者の方々の居場所づくりを目的としてボッチャを実施する。また、当事者以外の地域住民の参加を促進し交流の機会を創出する。	2：障害児・者	5	ボッチャ・お茶会（ボッチャサークル遊遊クラブとケアプラザによる共催） 毎月第2・4土　10:00～12:00				
12	精神障害者地域活動支援センター「あしたば工芸」出店事業	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	（1）地域の中における障がい者の活動の場の提供 （2　地域住民の障がいに関する理解促進 （3）地域住民と障がい者の交流の機会創出	2：障害児・者		自主製品であるクッキー等をあしたば工芸の利用者がケアプラザで販売する機会を提供する。 毎週金　10:30～12:15				
13	長津田おたのしみ会	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	（1）高齢者の居場所づくり （2）貸館登録団体Ⅱのボランティア活動の場づくり	1：高齢者	5	地域の高齢者の集いの場で、ボランティアとして貸館登録団体Ⅱが活動発表を行う。				
14	会場利用者懇談会	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館登録団体に向けて会場利用説明会を実施するとともに、団体相互の情報共有や連携を目的として交流会を実施する。	5：地域		会場利用説明、団体同士の情報交換、ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビの案内				
15	公園であそぼう	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の中で子どもとその親・保護者を見守りながら多世代交流を促す。	3：養育者及び乳幼児	5	公園あそび（いっぽサテライト・玄海田公園・ケアプラザによる共催）				
16	横浜市父親支援講座		1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	父親を対象とした子育て支援を行う。	3：養育者及び乳幼児		横浜市こども青少年局から委託を受けているNPO法人全日本育児普及協会から講師を派遣してもらう。				
17	みどりアートパークオープン・デー	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	区民に広く「地域活動交流コーディネーター」業務を周知し、円滑な地域活動交流事業の推進を図る。	5：地域		緑区内の各団体による出展 各ケアプラザの登録団体による出展				
18												